



2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社イントラスト
〈証券コード：7191〉



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

1. 2022年3月期 第1四半期 業績

2. 2022年3月期 会社計画

3. 会社情報

1. 2022年3月期 第1四半期 業績

業績の概要（対前期）

売上および営業利益ともに成長

売上は**114.6%**の増収

対計画**101.2%**で進捗

営業利益は**101.0%**の増益

対計画**101.1%**で進捗

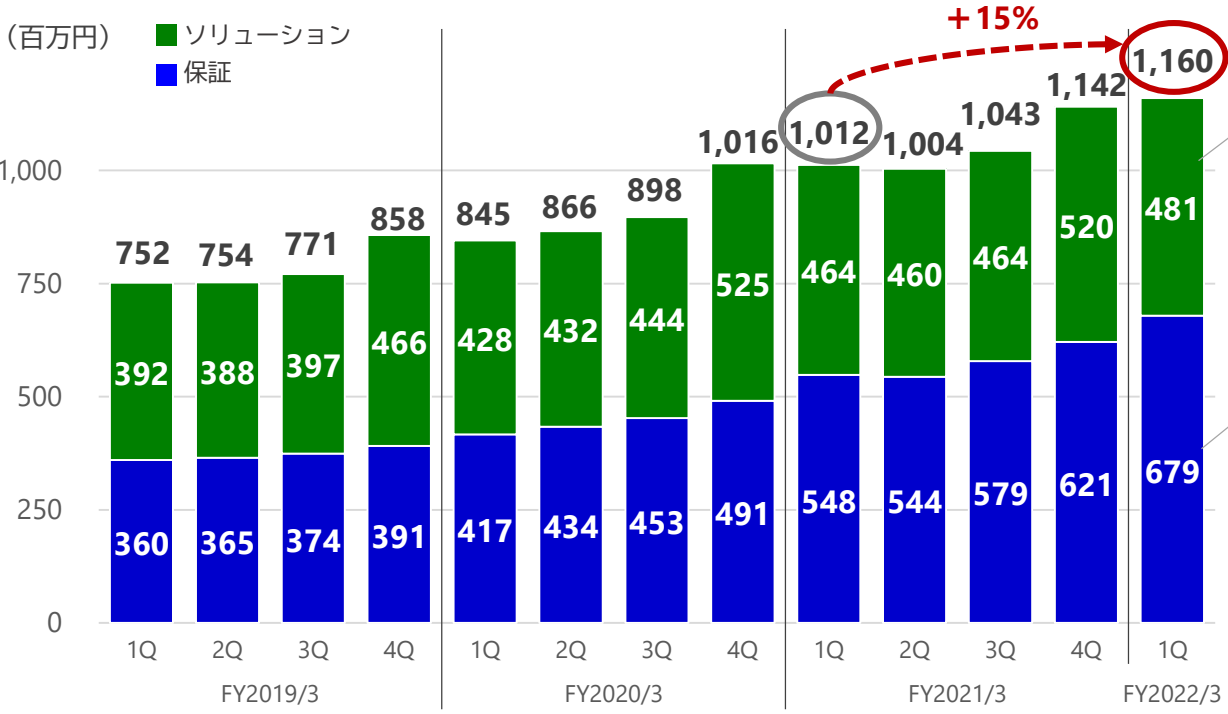
- 家賃債務保証の成長により、売上は対前期で大幅に増加
- 家賃債務保証の成長に伴う立替金の増加により貸倒コストは増加
- 税負担率増により純利益は低下も、2Qでは平準化する見込み

(百万円)	2020/6 実績	2021/6 実績	前期比
売上高	1,012	1,160	114.6%
営業利益	280	283	101.0%
(利益率)	27.7%	24.4%	-
経常利益	281	284	101.1%
(利益率)	27.8%	24.5%	-
純利益	184	170	92.6%
(利益率)	18.2%	14.7%	-

売上高の四半期推移

売上は保証事業が大幅成長を維持

前年同期比115% (+148百万円)



ソリューション事業

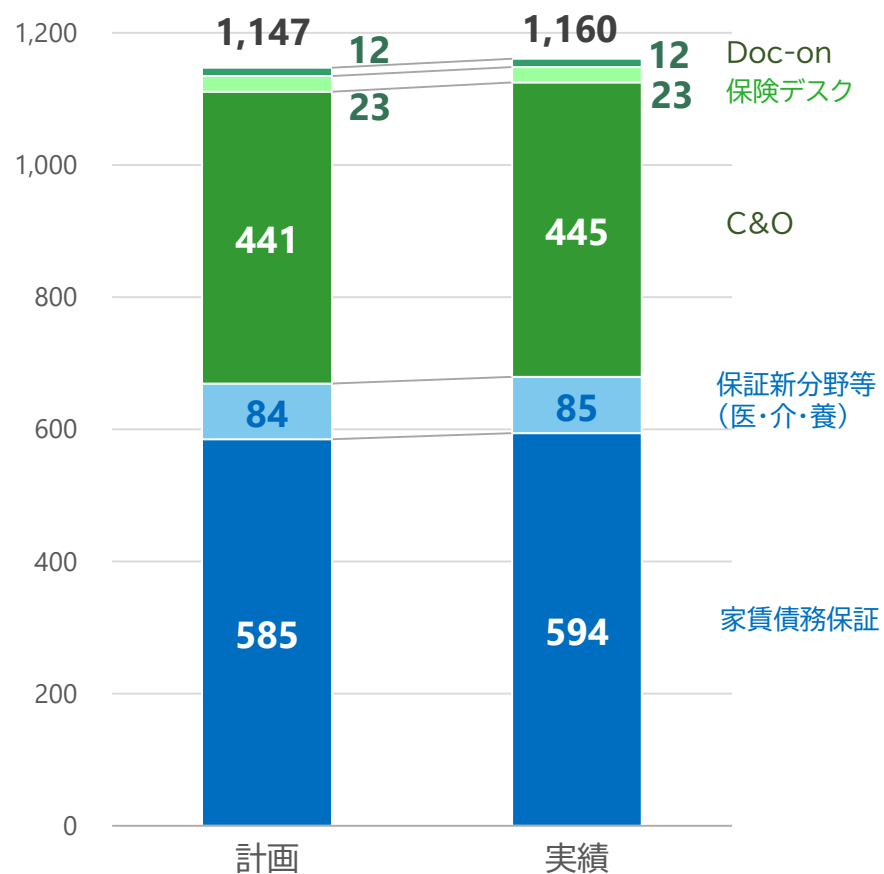
契約対象の一部がC&Oサービスから保証事業にシフト
前年同期比103.7%(+16百万円)

保証事業

家賃債務保証の新規契約続伸やストック収入による保証事業の成長
前年同期比123.9%(+131百万円)

売上は計画を上回り進捗

対計画101% (+13百万円)



営業利益の増減分析

一部滞納の増加により貸倒コストが増加したものの、増収および継続的業務改善が増益をリード

業務委託手数料

家賃債務保証の増収に連動し増加

保険料(保証関連原価)

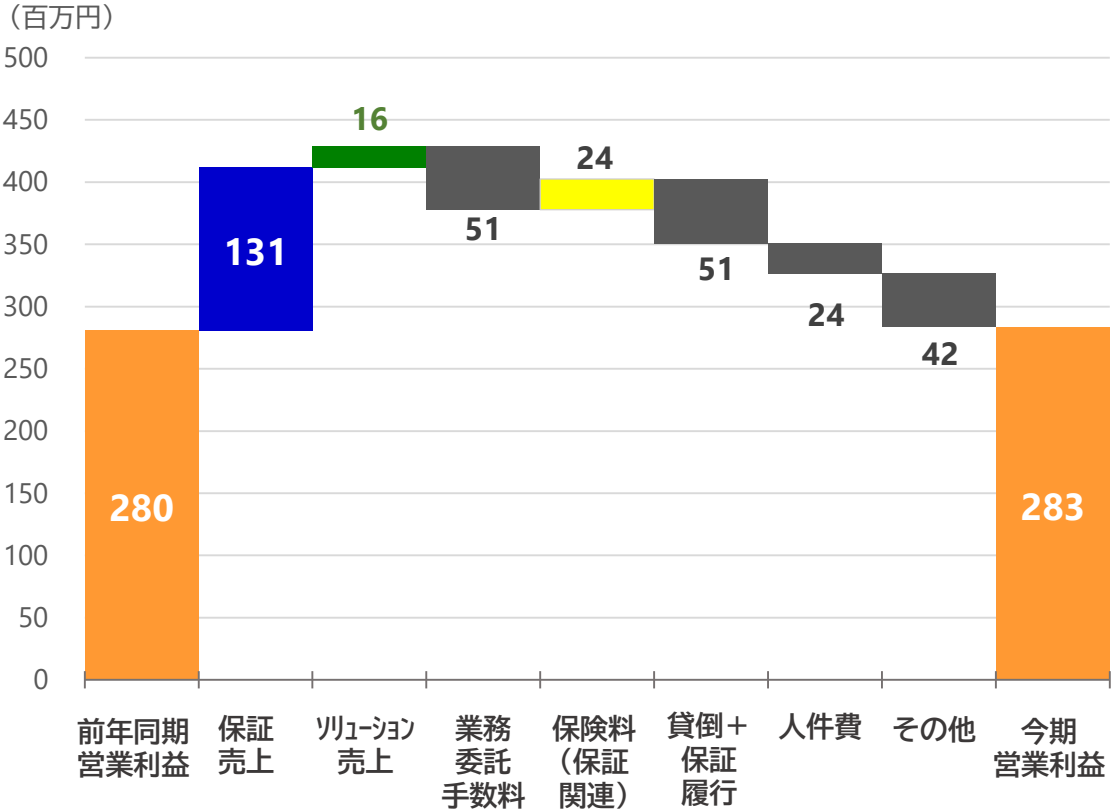
医療費用保証における保証料調整により減少

貸倒+保証履行

代位弁済の増加や一部高額物件の滞納発生により増加

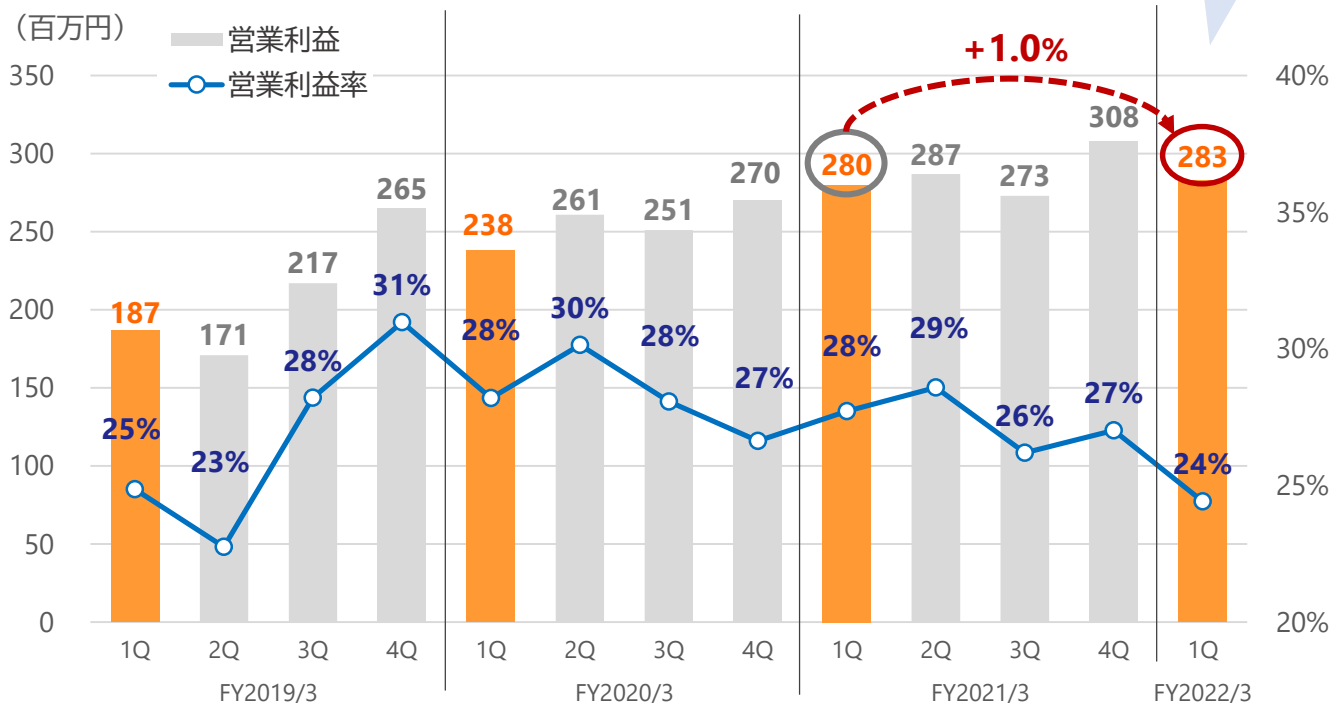
人件費

人員増強に伴い増加



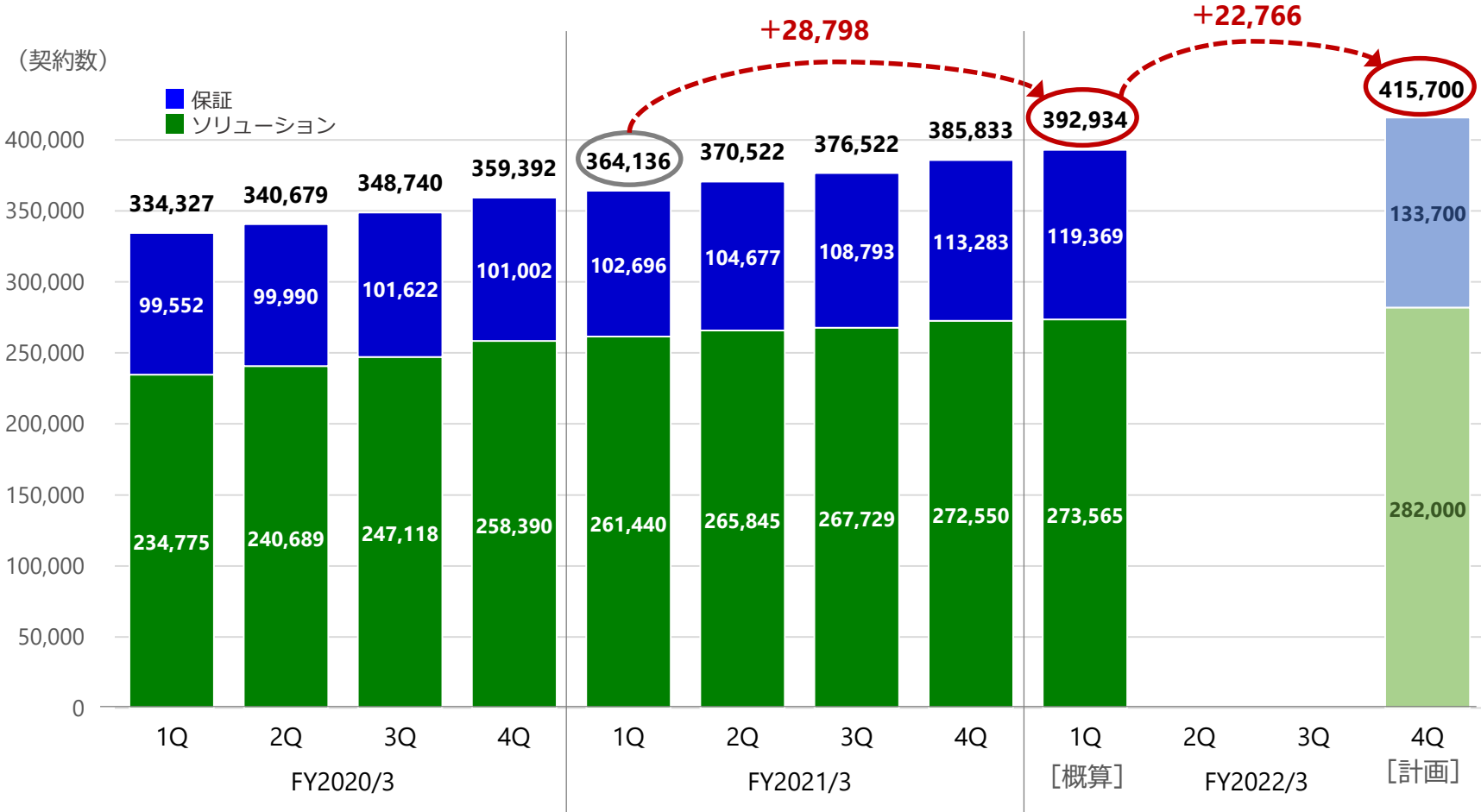
営業利益は着実に増加(営業利益率:24.4%)

- ・ 貸倒+保証履行引当金の増加により1Qの利益率は低下
- ・ 代位弁済増加の落ち着きにより2Q以降回復見込み



家賃分野 保有件数の四半期推移

創業以来、保有件数は着実に積み上がり、
計画に対して順調に推移



医療／介護費用保証の四半期売上推移

スマホスの年間保証料の見直しにより、売上は一時的に低下した一方で、新規開拓は着実に進める

提携先データ

連帯保証人代行制度スマホス

59 医療機関(対前期末+3)

16,395 病床数

医療費用保証付き入院セット

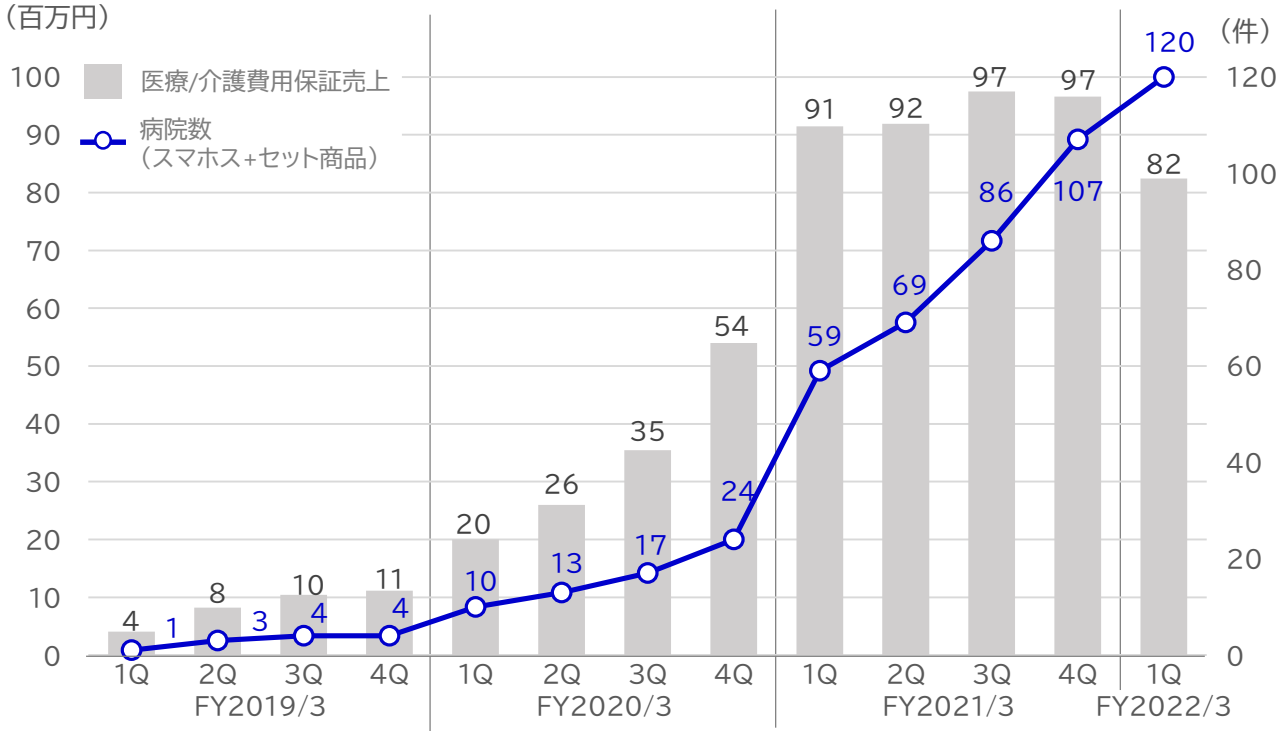
及びその他商品

167 医療機関(対前期末+9)

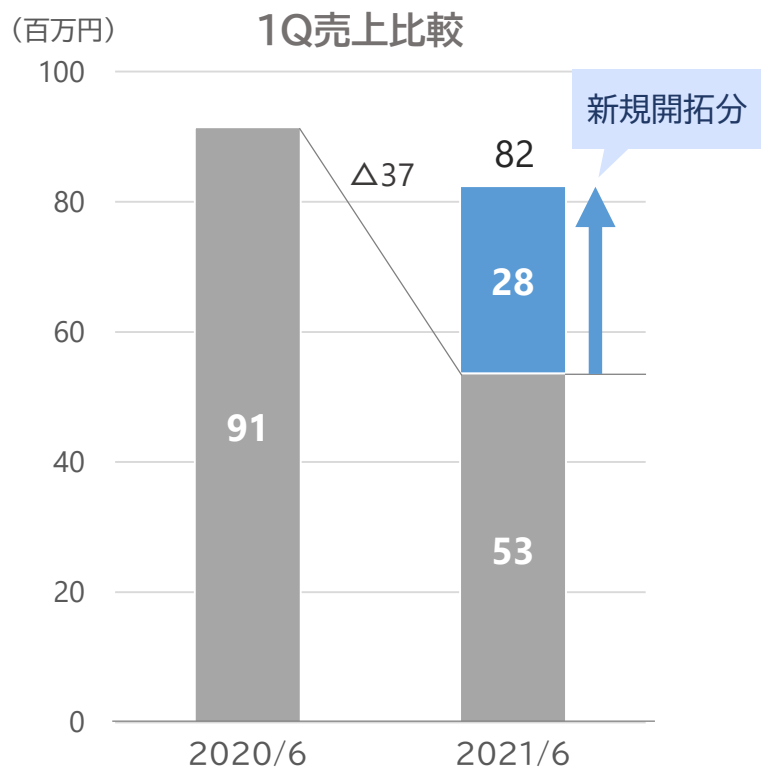
33,624 病床数

介護費用保証

202 介護事業者(対前期末+3)



※ 「スマホス」は保証料病院負担型の医療費用保証商品



医療／介護費用保証の状況

- スマホスの保証料の低下 △37百万円
(スマホス導入効果による医療未収金の改善
及びコロナ影響)
- 新規開拓等による増加 +28百万円
- 導入先施設は増加中

その他財務データ(貸借対照表)

(百万円)	2020/6 (前期)	2021/6 (今期)	増減額
流動資産	3,942	4,708	765
現金及び預金	2,801	3,017	215
売掛金	204	207	3
立替金	1,170	1,666	496
その他	258	411	153
貸倒引当金	-492	-594	-102
固定資産	687	869	181
有形固定資産	55	49	-6
無形固定資産	201	257	55
投資その他の資産	430	562	132
流動負債	1,129	1,528	398
内・前受収益	738	1,080	341
内・保証履行引当金	84	113	28
固定負債	46	66	19
純資産	3,453	3,983	529
総資産	4,630	5,577	947

家賃分野の事前立替型の
商品拡販に連動し増加

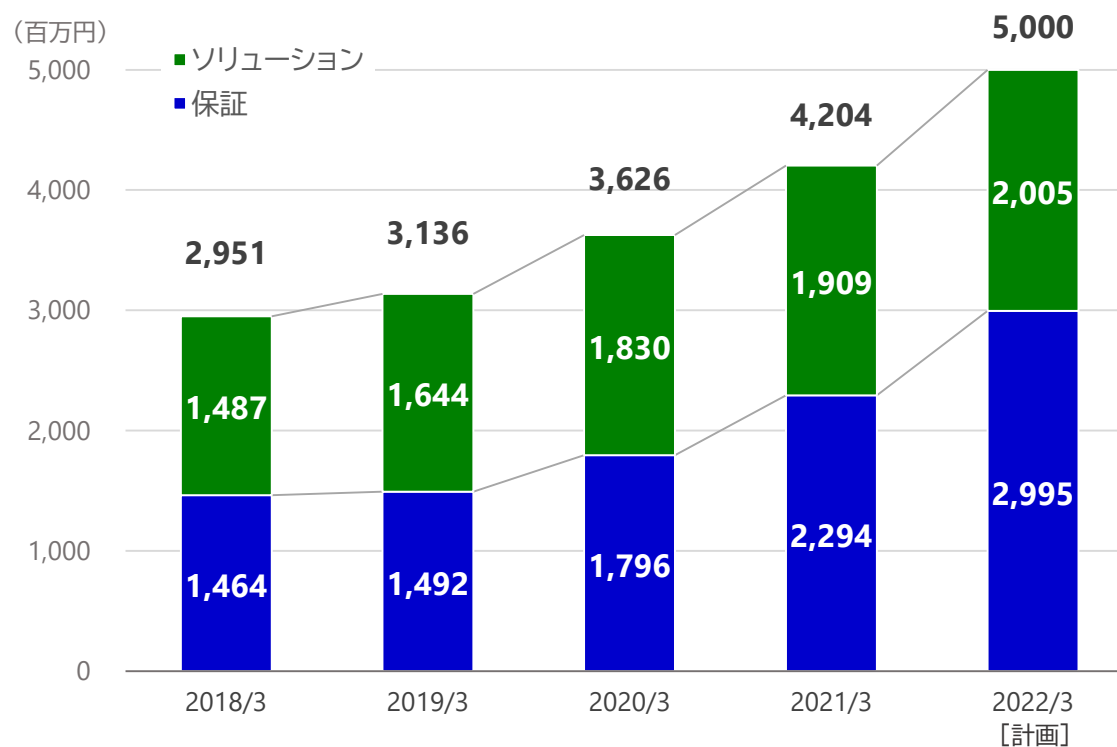
家賃債務保証の新規契約の増加
に伴い前受収益が増加(46%増)

2. 2022年3月期 会社計画

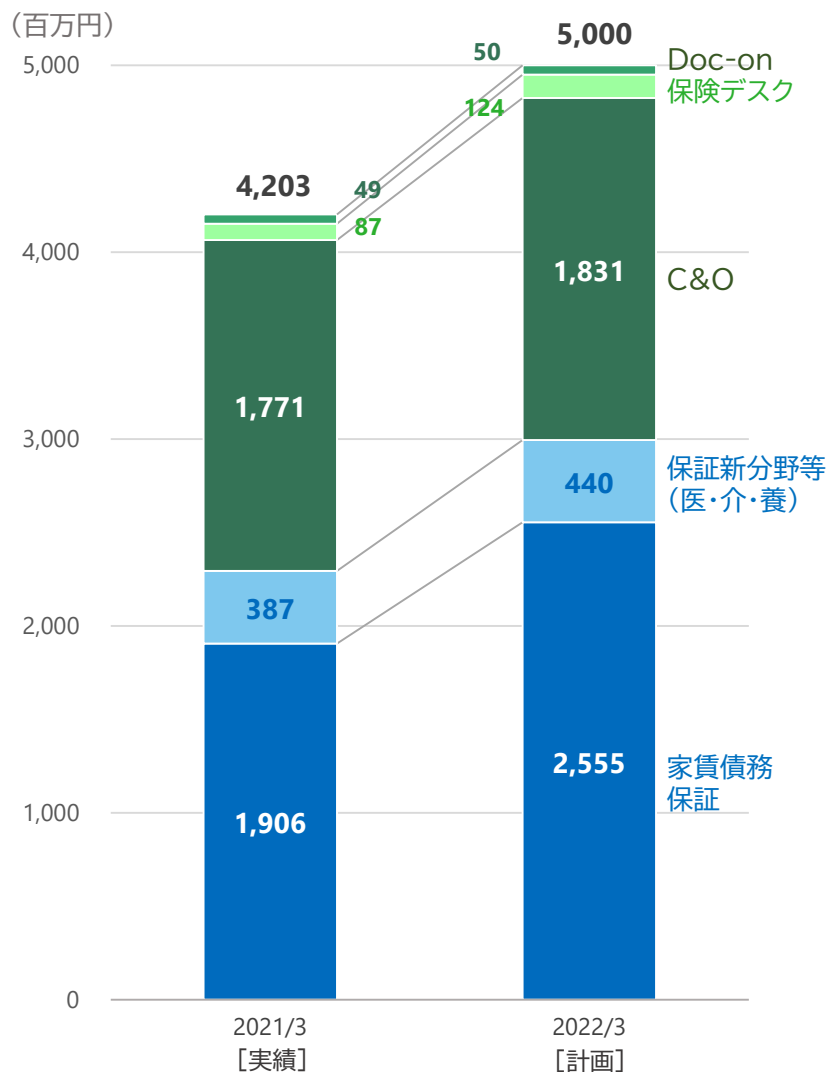
売上は2021年3月期の増収トレンドを上回る成長を達成させる
 長期成長に向けた投資を積極的に行いつつ、一定の営業利益を確保する
 コロナ影響は概ね上期に影響が残り、その後緩やかに回復していくと想定

(百万円)	2021/3期 (実績)	2022/3期 (計画)	(前期比)	上期計画
売上高	4,203	5,000	118.9%	2,340
営業利益	1,149	1,270	110.4%	590
(利益率)	27.4%	25.4%	-	25.2%
経常利益	1,153	1,275	110.5%	592
(利益率)	27.4%	25.5%	-	25.3%
純利益	760	835	109.8%	390
(利益率)	18.1%	16.7%	-	16.7%

中期経営計画の初年度として着実に売上目標を達成させる



売上高の年間計画(詳細)



ソリューション事業

Doc-onサービス

引続き拡販を進める

保険デスクサービス

少額短期保険を中心に成長を加速させる

C&Oサービス

連帯保証人不要スキームなどを中心に引続き成長させる

保証事業

家賃債務保証

大手管理会社をターゲットに大幅成長を見込む

医療費用保証

コロナ禍による新規顧客開拓の鈍化と、既契約の滞納の適正化による保証料の低下を見込。病院向けセミナーへの参加など、拡販に向けた取り組みを継続

介護費用保証

コロナ収束を見据えて、拡販に向けた取り組みを継続

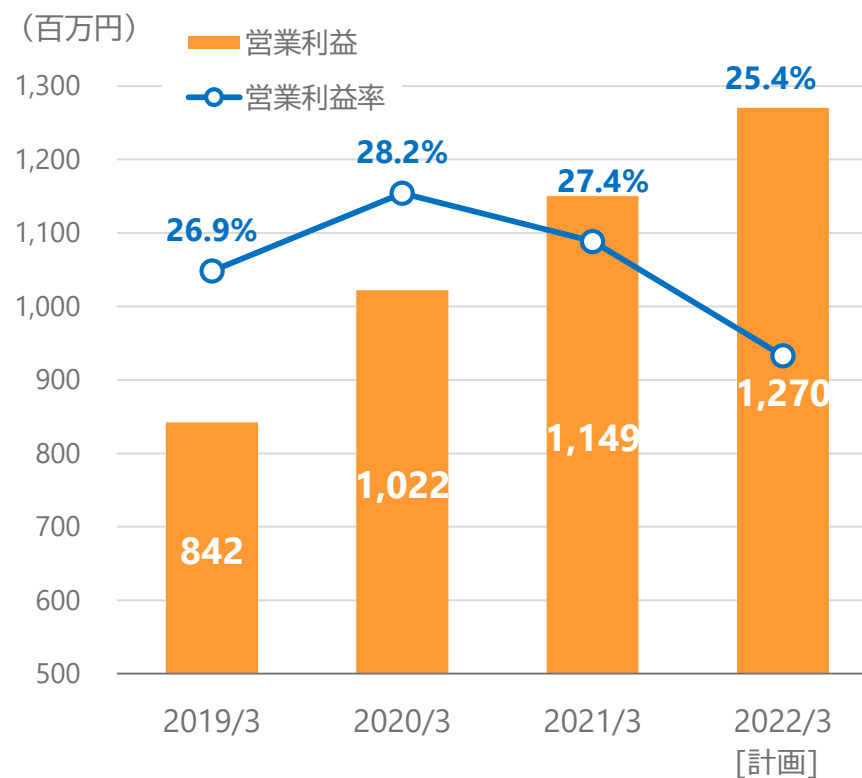
養育費保証

投資を確実に実行し、商品内容を改良へ、事業基盤を確立する

コロナ影響も加味し、システム投資や先行投資を行いながらも、安定した利益成長を継続

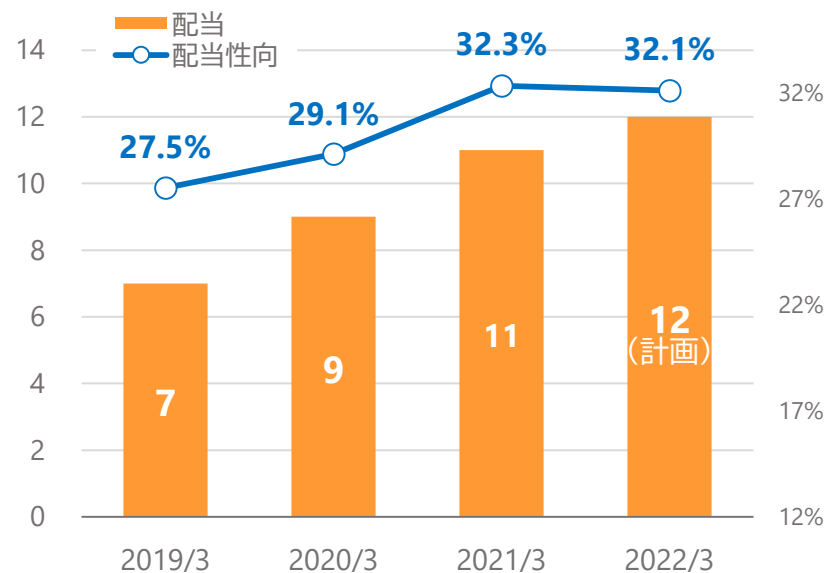
先行投資による費用影響

- 新基幹システム関連(減価償却費)
△39百万円
- コールセンター拡張
△54百万円
- 養育費保証の広告等先行投資(増額分)
△19百万円



配当は株主への還元方針に基づき1円増配の12円を計画

配当性向は30~40%



3. 会社情報

会社概要 (2021年6月末時点)



- 会社名 : 株式会社イントラスト
- 設立年月日 : 2006年3月
- 資本金 : 10億44百万円
- 決算期 : 3月
- 代表取締役 : 桑原 豊
- 本社所在地 : 東京都千代田区麹町1-4
- 主な拠点 : 秋田、仙台、富山、名古屋、大阪、福岡、
横浜ソリューションセンター
- 従業員数 : 211名(アルバイト・パート含む)
- 事業内容 : 保証事業・ソリューション事業



様々なニーズにオーダーメイドのサービスで応える

保証事業

リスク+サービスのセットを保証として提供



ソリューション事業

保証に関わる専門性をサービスとして提供

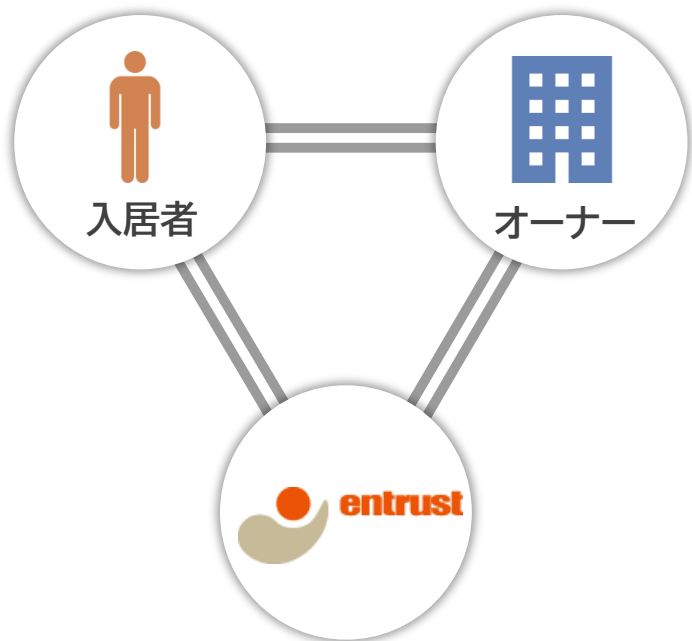
膨大な
マーケット



保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

例えば
家賃債務保証



他事業
へ展開



ソリューション事業

家賃債務保証で培ったノウハウで独自の業務支援サービスを提供

審査業務 	契約管理 	集金代行 	
滞納管理 	SMS送信 	調査訪問 	法対応支援 
保険加入促進 	未入金案内 	コールセンター 	決済機能 



固有の顧客ニーズに対して
専門サービスで解決する

イントラストは保証スキームで社会インフラを
提供しサービスと流通の活性化を実現します

株式会社イントラスト



資料中の業績見通しに関する記述は現時点における情報に基づき判断したものであり、実際の業績はさまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等があります。

本資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は下記窓口までお問い合わせください。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR
Email： ent-ir@entrust-inc.jp